

gulp + Slim テンプレートエンジンで HTML を効率よく書き出そう! 東区フロントエンド勉強会 2016年 第2回



gulp + Slim テンプレートエンジンで HTML を効率よく書き出そう!

はじめに



http://slim-lang.com/

Slim is a template language whose goal is <u>reduce the syntax</u> to the essential parts without becoming cryptic.

構文を減らすことを目的としたテンプレート言語



gulp + Slim テンプレートエンジンで HTML を効率よく書き出そう!

はじめに

```
Slim
       - $title = 'Slimを使ってみよう'
      doctype html
  3
      html
        head
          title #{$title}
          meta name="keywords" content="template language"
          meta name="author" content="author"
   9
          javascript:
  10
            alert('Slim supports embedded javascript!')
  11
          header
  12
  13
            h1 #{$title}
  14
              | Slimの紹介
  15
          main#my-id
  16
            h2 Slimなら
  17
  18
             | Slimを使うとこんなにスッキリ!
  19
            ul.my-class
  20
  21
              - for i in 1..5 do
  22
                  a href="/page-#{i}" リンク-#{i}
  23
  24
          footer
  25
            small ©2016
  26
  27
```

HTML <!DOCTYPE html> <html> 2 <head> <title>Slimを使ってみよう</title> <meta content="template language" name="keywords" /> <meta content="author" name="author" /> alert('Slim supports embedded javascript!') </script> 10 </head> <body> 11 <header> 12 <h1> 13 Slimを使ってみよう 14 </h1> 15 16 Slimの紹介 17 18 </header> 19 <main id="my-id"> 20 <h2> 21 Slimas 22 </h2> 23 24 Slimを使うとこんなにスッキリ! 25 26 27 28 リンク-1 29 30 31 < リンク-2 32 33 34 リンク-3 35 36 37 リンク-4 38 39 < 40 リンク-5 41 42 43 44 </main> 45 <footer> 46 <small>© 2016</small>



gulp + Slim テンプレートエンジンで HTML を効率よく書き出そう!

はじめに

Slim - \$title = 'Slimを使ってみよう' doctype html 3 html head title #{\$title} meta name="keywords" content="template language" meta name="author" content="author" 10 alert('Slim supports embedded javascript!') 11 header 12 h1 #{\$title} 13 14 | Slimの紹介 15 16 main#my-id h2 Slimなら 17 18 | Slimを使うとこんなにスッキリ! 19 20 ul.mv-class 21 - for i in 1..5 do 22 a href="/page-#{i}" リンク-#{i} 23 24 footer 25 small ©2016 26 27

- 1. 閉じタグ不要
- 2. <>不要
- 変数が使える
- 関数や計算式が使える
- 5. インデントでネスト (入れ子) 管理できる

HTML

```
<!DOCTYPE html>
    <html>
2
      <head>
       <title>Slimを使ってみよう</title>
       <meta content="template language" name="keywords" />
       <meta content="author" name="author" />
         alert('Slim supports embedded javascript!')
       </script>
10
      </head>
      <body>
11
       <header>
12
         <h1>
13
           Slimを使ってみよう
14
         </h1>
15
16
           Slimの紹介
17
18
        </header>
19
        <main id="my-id">
20
         <h2>
21
           Slimas
22
         </h2>
23
24
           Slimを使うとこんなにスッキリ!
25
26
         27
28
             <a href="/page-1">リンク-1</a>
29
30
           <
31
            <a href="/page-2">リンク-2</a>
32
33
34
             <a href="/page-3">リンク-3</a>
35
           36
37
            <a href="/page-4">リンク-4</a>
38
           39
           <
40
            <a href="/page-5">リンク-5</a>
41
42
           43
44
       </main>
45
       <footer>
46
           <small>&copy; 2016</small>
```

今日やること

- 1. gulp + Slim のデモ
- 2. gulp + Slim の導入
- 3. gulp + Slim のハンズオン
- 4. おわりに



1. gulp + Slim のデモ

- 1. Slim から HTML を出力
- 2. 変数を使ってみる
- 3. for ループを使って連番を振ってみる
- 4. 配列に格納したテキストで一気にHTMLを書き出してみる



gulp + Slim テンプレートエンジンで HTML を効率よく書き出そう!

1. gulp + Slim のデモ

Demo



- 1. Slim の準備
- 2. gulp の準備
- 3. lesson.slim を作成
- 4. gulp を実行
- 5. gulp で監視



1. Slim の準備

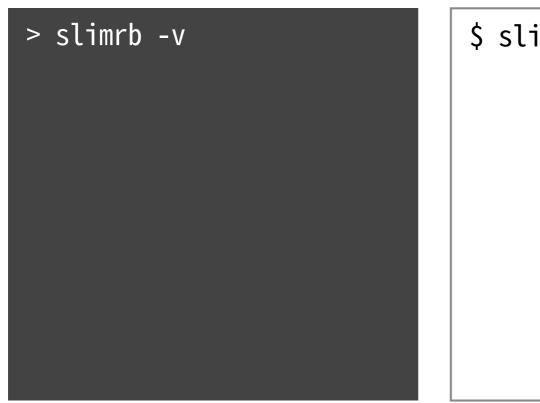
> gem install slim

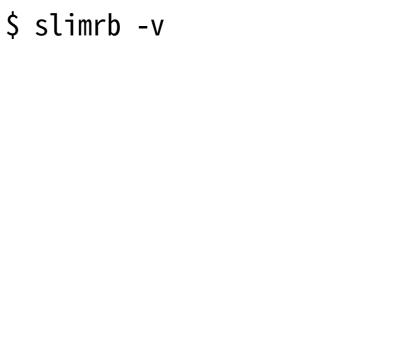
\$ gem install slim

Slim をインストールするコマンド



1. Slim の準備





Slim のバージョンを確認



1. Slim の準備

> slimrb -v Slim 3.0.6

\$ slimrb -v
Slim 3.0.6

バージョンが表示されればOK



1. Slim の準備 (SSL エラーが出る時)

ERROR: Could not find a valid gem 'sass' (>= 0), heres why: Unable to download data from https://rubygems.org...

rubygems.orgの URL を http に変更する

> gem source -a http://rubygems.org/

rubygems.orgの URL を元に戻す

> gem source -r http://rubygems.org/

rubygems.orgの URL を http に変更して、再度インストールを試みます



1. Slim の準備

これで Slim の準備は終わりです



gulp + Slim テンプレートエンジンで HTML を効率よく書き出そう!

2. gulp + Slim の導入



2. gulp の準備

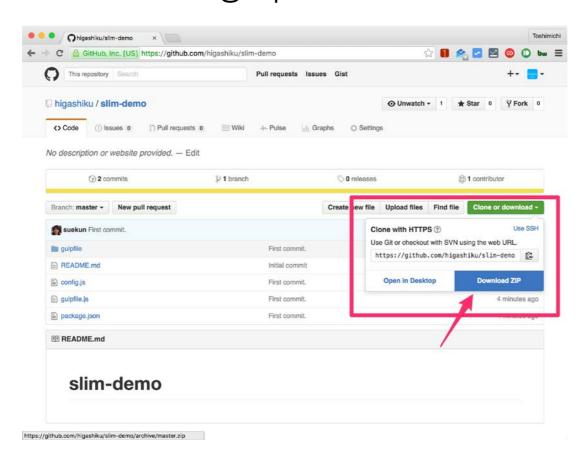
一から作ると時間が足りないので、予め用意してきました

https://goo.gl/QNfMaU



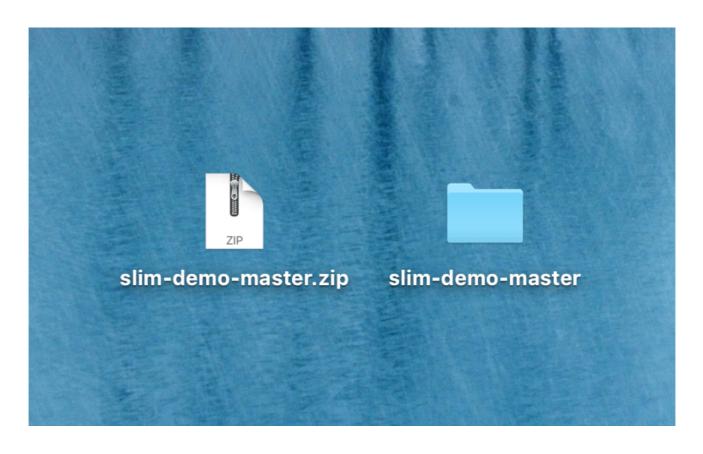
gulp + Slim テンプレートエンジンで HTML を効率よく書き出そう!

2. gulp + Slim の導入



ZIPファイルをダウンロードし、デスクトップ上に解凍してください

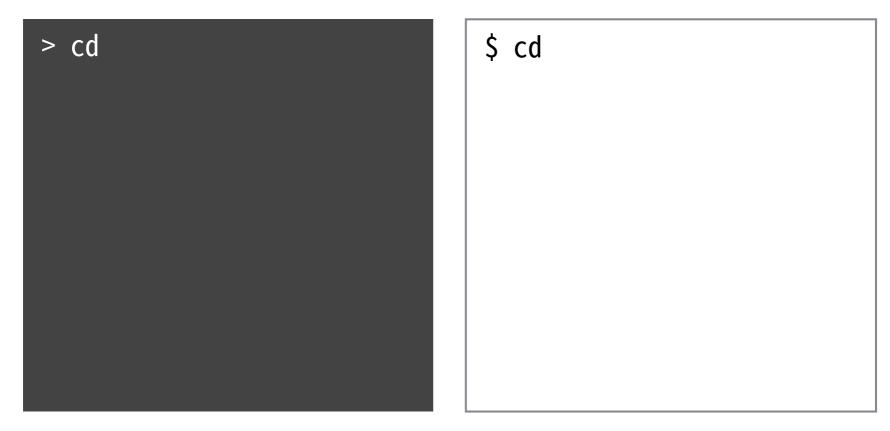




解凍したフォルダをデスクトップに保存



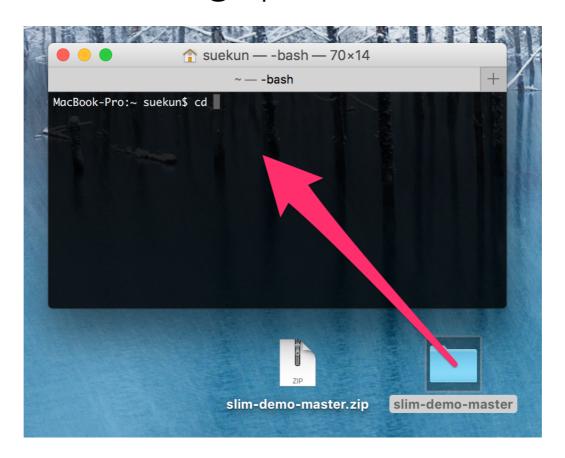




ターミナルに cd とタイプして、先ほどのディレクトリをドラッグします



2. gulp の準備



ターミナルに cd とタイプして、先ほどのディレクトリをドラッグします

20



2. gulp の準備

> cd ~/Desktop/slim-demomaster

\$ cd ~/Desktop/slim-demomaster

ディレクトリのパスが表示されますので、エンターキーを押してください。ターミナル上でそのディレクトリ内に移動します



2. gulp の準備

> npm install gulp -g

\$ sudo npm install gulp -g

gulp の動作に必要なファイルをインストールします。



2. gulp の準備



gulp + Slim の動作に必要なファイルをインストールします。



2. gulp の準備

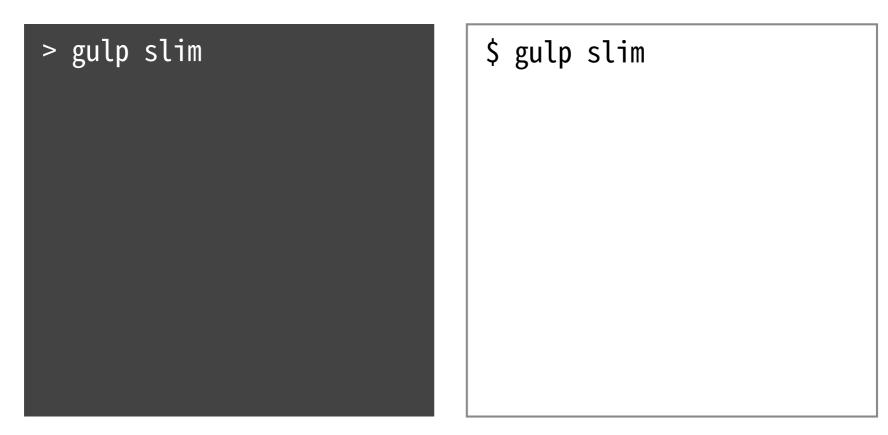
これで gulp の準備は終わりです



- 1. Slim から HTML を出力
- 2. Slim の書き方
- 3. 変数を使ってみる
- 4. for ループを使って連番を振ってみる
- 5. 配列に格納したテキストで一気にHTMLを書き出してみる
- 6. 共通部分を外部ファイル化する



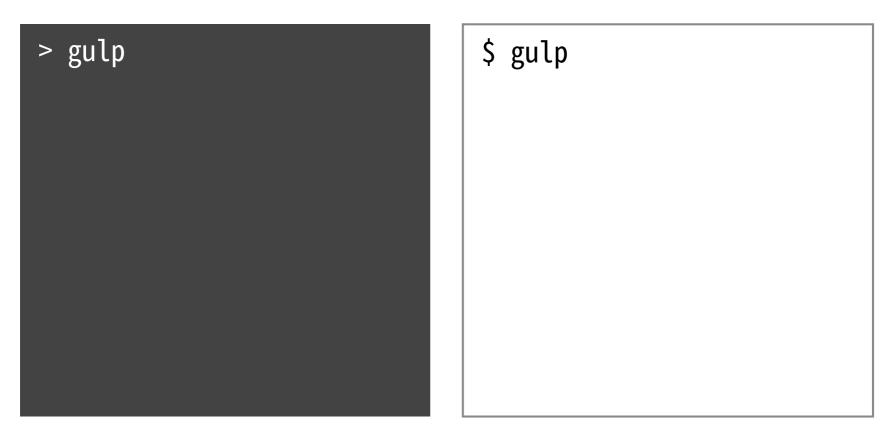
1. Slim から HTML を出力



gulpfile.js のディレクトリ内で gulp slim を実行してみます



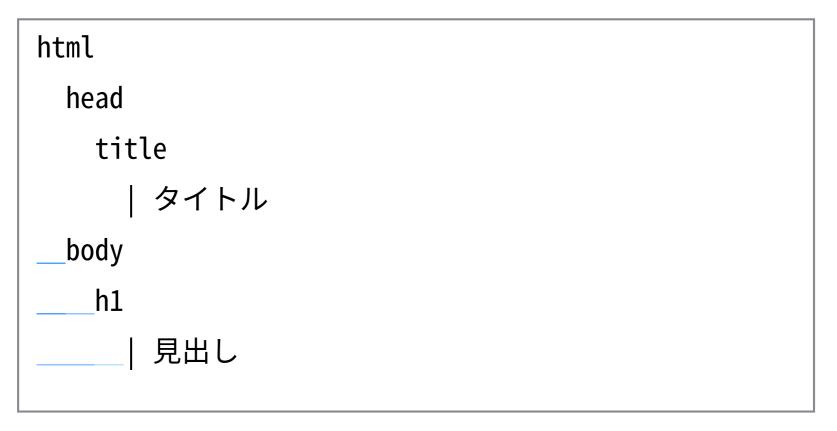
1. Slim から HTML を出力



gulpfile.js のディレクトリ内で gulp watch で監視をしてみます(デモでは gulp で監視に入るようにしています)



2. Slim の書き方



インデントを使ってタグの階層を制御します



2. Slim の書き方

テキストを書くときは3通りあります



2. Slim の書き方

```
p#id

| テキスト

p.class

| テキスト

.myDiv

p

| テキスト
```

要素名の後に#でID、.でクラスが付与されます #や.から書き出した場合はDIVタグとなります



2. Slim の書き方

```
p テキスト
p
テキスト
```

タグを直接書き入れることもできます



2. Slim の書き方

```
ul
li テキスト
li テキスト
/ li 非表示テキスト
/! li HTMLコメント
```

スラッシュで始めた行はコメントアウトされます



2. Slim の書き方

```
- number = 300
p
  li #{number}
```

変数を指定したい場合は - から書き始めます 変数を文字列として書き出す際は#{…}で囲みます



gulp + Slim テンプレートエンジンで HTML を効率よく書き出そう!

3. gulp + Slim のハンズオン

実際に編集



4. おわりに

Slim のいいところ

- インデントを操作するだけでタグの階層を操作できる
- ・ 閉じタグを気にしなくていい

Slim の使いどころ

- ・ 複数ページをがっつり仕上げたい時
- ・ 共同作業でありつつも属人的に作業をしたいとき

Slim でなくてもいいところ

- ・ 納品後のメンテナンスまで Slim で済ませる必要はない
- ・ ほんの数行程度なら、HTMLを書いた方が早い



お疲れ様でした